



香川大学 黒田泰弘

医学部救急医学講座教授
医学部附属病院救命救急センター
センター長

主な著書、論文

山下 進、黒田泰弘 他 DMAT訓練を基礎とし、各種機関と連携した災害時医療訓練 日本集団災害医学会雑誌
体験レポート 13:2:204-210,2008

黒田泰弘、他 脳障害のバイオマーカー 克誠堂出版。脳保護・脳蘇生 for Professional Anesthesiologists 2008年
P99-117 6月

黒田泰弘 他 [8] 心拍再開後の集中治療、[9] 予後判定 JRC蘇生ガイドライン2010 第2章 成人の二次救命処置 (ALS)
89-99 2011年10月15日 へるす出版

黒田泰弘 救急蘇生法の指針2010 改訂4版 医療従事者用 2012年2月8日 へるす出版

黒田泰弘 脳神経系のモニタリング 集中治療専門医テキスト 330-353 2013年3月4日 総合医学社

1959年生まれ

兵庫県出身

専門分野 神経集中治療、急性期災害医療

経歴

山口大学医学部医学科卒業、
同大学院で医学博士

(麻酔薬の脳循環代謝に関する研究) 取得後、
社会保険小倉記念病院勤務を経て、
グラスゴー大学脳神経外科学教室に留学

(湾岸戦争当時) し、頭部外傷に関する研究に従事。

帰国後、山口大学医学部附属病院総合治療センター、山口労災病院、
国立姫路病院を経て1999年から徳島大学医学部附属病院へ。

2004年に香川大学医学部附属病院に移動し、2009年より現職。2011
年東日本大震災にはDMATおよび救護班として参加。



NO IMAGE

香川大学
平尾 智広

医学部公衆衛生学講座 教授

生年：1959年

出身：福岡県→香川県

専門分野：健康危機管理、公衆衛生、医療管理

出身大学：北海道大学

経歴：

- 1985年 天理よろづ相談所病院レジデント
- 1987年 北海道大学医学部第一外科医員
- 1992年 ハーバード公衆衛生学校
- 1996年 香川医科大学大学院医学研究科
- 1999年 国立医療・病院管理研究所医療政策研究部研究員
- 2000年 香川医科大学衛生・公衆衛生学助手
- 2002年 JICA国際緊急援助隊医療チーム派遣登録
- 2003年 香川大学医学部医療管理学准教授
- 2003年 Japan Platform・イラク危機対応チーム評価（ヨルダン派遣）
- 2008年 香川大学危機管理研究センター研究員（併任）
- 2009年 香川大学医学部公衆衛生学教授

主な著書・論文：

- Takeshi Suzue, Yoichi Hoshikawa, Shuzo Nishihara, Ai Fujikawa, Nobuyuki Miyatake, Noriko Sakano, Takeshi Yoda, Akira Yoshioka, Tomohiro Hirao. The New School Absentees Reporting System for Pandemic influenza A/H1N1 2009 Infection in Japan. PLoS One. 2012;7(2):e30639
- Ai Fujikawa, Takeshi Suzue, Fumihiko Jitsunari, Tomohiro Hirao. Evaluation of health-related quality of life using EQ-5D in Takamatsu, Japan. Environmental Health and Preventive Medicine. 2011;16(1):25-30.
- 佐藤敏彦, 佐藤康人, 平尾智広. わが国の疾病負担の将来予測. 医療と社会. 2009;19(2):141-150.
- 横堀将司, 平尾智広, 近藤久禎, 島田靖, 布施明, 横田裕行, 山本保. 集団災害における健康教育-国際緊急援助隊医療チーム活動の報告-. 日本集団災害医学会誌. 2009;4(1):38-42.
- Tomohiro Hirao. Health Care Marketing and Area Analysis, Hospital Administration and Health Services Management Training Manual 3, National Institute of Public Health,181-198, 2006
- 平尾智広、鈴江 毅、須那 滋、万波俊文、藤川 愛、大西 聡、星川洋一、辻よしみ、星野礼子、三宅耕三、實成文彦. 災害対応活動とソーシャル・キャピタル-平成16年香川県風水害-、地域環境保健福祉研究、8(1)、75-77、2005



萩池昌信

香川県出身

専門分野: 災害医療、内視鏡外科

経歴

香川医科大学 医学部医学科卒業
香川県立中央病院 外科研修医
香川医科大学 大学院 医学博士
米国ロサンゼルス

Cedars-Sinai Medical Center,
Center for Minimally Invasive Surgery 留学

内視鏡外科手術/研究を Dr. EH Phillips / Dr. G Berci に師事
帰国後、さぬき市民病院 外科医長、香川大学医学部附属病
消化器外科 助教・講師として臨床に従事。2013年より現職。



香川大学 防災教育センター
特命教授
香川大学 医学部 消化器外科
非常勤講師

1995年 阪神淡路大震災、2011年 東日本大震災に 香川県
救護班として参加。

日本DMAT隊員
日本外科学会 専門医・指導医
日本内視鏡外科学会 技術認定医
日本癌治療認定機構 がん治療認定医

【主な著書 (分担執筆) 、論文】

M Hagiike, EH Phillips and G Berci:

Performance differences in laparoscopic surgical skills between true high-definition
and three-chip CCD video systems. Surg Endosc. 2007 Oct;21(10):1849-54

G Berci, M Hagiike et al: Principles and Practice of Surgical Oncology: Chapter 11

M Hagiike, A Lefor et al: DeVita, Hellman and Rosenberg's Cancer: Principles and Practice of Oncology
8th Edition. Section 2 Laparoscopic Surgery

M Hagiike, A Lefor et al: Surgery On Call, Fourth Edition, Chapter II

萩池昌信 鈴木康之:

【外科当直医必携】 病棟当直医必携 病棟における一般的な愁訴・症状とその対応 夜間せん妄
消化器外科 2012